

政策名	3夢のふくらむ港		責任者	港営部 振興課長	連携担当課
基本施策名	04うるおいと魅力のある港湾空間の形成				
個別施策名	15効果的な港のPR活動をする		連絡先	052-654-7835	
事務事業名	07客船誘致の推進				

1 PLAN(目的・概要)

目的	県市民の客船への親しみを深めるとともに、港の賑わいを創出します。	事業期間	平成6年度～継続
概要	名古屋港へ客船が来るよう誘致します。	根拠法令・要綱等	
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	・22年度は、「ばしふいっくびいなす」、「につぼんまる」、「飛鳥Ⅱ」に加え、外航客船「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」の客船見学会を実施しました。 ・23年度は、邦船社を対象に実施していきます。								
活動指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
客船見学会の開催数	単位	目標	-	-	3	3	3	3	
	件	実績	3	3	3	4			
事業費	単位	目標							
	実績								
人員	正規職員	単位	千円	1,167	1,168	1,201	1,680	1,020	事業費について、本事業は名古屋港利用促進協議会事業ですが、客船見学会実施時に本組合として岸壁使用料を減免しているため、これを本組合の事業費としました。 22年度の事業費は例年の3隻に加え、外国客船1隻分を見込んだ費用となっています。
			人	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
	千円	6,948	7,016	6,866	6,785	7,014			
人件費相当額	千円	8,115	8,184	8,067	8,465	8,034			
事業費・人件費の合計	千円								

3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← → 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
客船見学会参加者の客船への理解度	単位	目標	-	-	100	100	100.0	100	
	%	実績	100	100	100	100.0			
	達成率(%)		-	-	100.0	100.0			
客船入港隻数	単位	目標	-	-	35	35	35	35	
	隻	実績	29	35	30	31			
	達成率(%)		-	-	85.7	88.6			
観点	課題の有無	現状の「見える化」							その他特記事項
必要性	組合関与の必要性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無							
	目的・水準の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無							
有効性	利用者などの対象者ニーズ	有・ <input checked="" type="radio"/> 無							
	成果の達成度	有・ <input checked="" type="radio"/> 無							
効率性	内容の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無							
	実施主体の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無							
	受益者負担の適正性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無							
経済性		有・ <input checked="" type="radio"/> 無							

4 ACTION(取組)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
継続	成果	コスト	概ね目標値を満たしているため。
	維持	維持	
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)			
今後も目標値を満たすよう、同様な事業を行っていきます。また、クルーズ乗船者の受入れに関し、地元観光団体と連携の強化を図っていきます。			